

宗教学専攻分野

授業科目	講義題目	単位	担当教員氏名	開講 学期	曜日	講時	平成30年度以前入学者 読替先授業科目
宗教学特論Ⅰ	災害からの再生と宗教文化	2	黒崎 浩行	集中(1学期)			宗教学特論Ⅰ
宗教学特論Ⅱ	食と性、人類と宗教	2	山田 仁史	1学期	火	3	宗教学特論Ⅱ
宗教学特論Ⅲ	民俗信仰論	2	小池淳一	集中(2学期)			宗教学特論Ⅳ
宗教学死生学総合演習Ⅰ	宗教学死生学研究法	2	木村 敏明、高橋 原、谷山 洋三、山田 仁史、大村哲夫	1学期	火	5	宗教学研究演習Ⅰ
宗教学死生学総合演習Ⅱ	宗教学死生学研究法	2	木村 敏明、高橋 原、谷山 洋三、山田 仁史、大村哲夫	2学期	火	5	宗教学研究演習Ⅱ
宗教学死生学研究演習Ⅰ	A study of ghostlore in America	2	Andrews Dale	1学期	火	4	宗教学研究演習Ⅲ
宗教学死生学研究演習Ⅱ	A study of ghostlore in America	2	Andrews Dale	2学期	火	4	宗教学研究演習Ⅳ
宗教学研究実習Ⅰ	宗教学調査法	2	木村 敏明、山田 仁 史	1学期	月	4・5	宗教学実習Ⅰ
宗教学研究実習Ⅱ	宗教学調査法	2	木村 敏明、山田 仁 史	2学期	月	4・5	宗教学実習Ⅱ

科目名：宗教学特論 I / Religious Studies (Advanced Lecture)

曜日・講時：前期集中 その他 連講

セメスター：集中 (1 学期), 単位数：2

担当教員：黒崎 浩行 (非常勤講師)

講義コード：LM98815, 科目ナンバリング：LGH-RES601J, 使用言語：日本語

【平成 30 年度以前入学者読替先科目名：宗教学特論 I 】

1. 授業題目：

災害からの再生と宗教文化

2. Course Title (授業題目)：

Disaster and religious culture

3. 授業の目的と概要：

大規模な自然災害が頻発している現在、災害現場での宗教者・宗教団体・宗教文化の役割を問い直すことは重要な課題となっている。この授業では 2011 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災での宗教、特に神社神道と祭礼文化に注目し、災害からの再生におけるその役割を、実践に関わる人々の認識や期待といった面からとらえる。そして、従来から言われてきた「社会的統合」という役割を再考することをめざす。

4. Course Objectives and Course Synopsis(授業の目的と概要)

5. 学習の到達目標：

災害からの再生における宗教文化の役割について考えるための知識を得る。
災害からの再生における宗教文化の役割について、論点を設定し、議論に加わることができる。

6. Learning Goals(学修の到達目標)

7. 授業の内容・方法と進度予定：

1. イントロダクション—災害からの再生における宗教文化の役割を考えるための視座
2. 現代日本社会および宗教文化における神社神道・祭礼文化の位置
3. 東日本大震災における諸宗教の支援活動とその課題
4. グループワーク 1
5. 救援期における神社神道の活動
6. 復興の困難さと神社・祭礼
7. 宮城県気仙沼市での調査
8. グループワーク 2
9. 宮城県山元町での調査
10. 岩手県大槌町での調査
11. 福島県浜通り地域での調査
12. グループワーク 3
13. まとめ—コミュニティ再生をめぐって
14. まとめ—記憶の継承をめぐって
15. まとめ—防災・減災への展開をめぐって

講義形式を基本とし、途中で知見・課題を整理・共有するためのグループワークを行う。

8. 成績評価方法：

レポート提出。授業内容をふまえて論点を提示し、自らの知見を加えつつ論述する。4000 字以上。

9. 教科書および参考書：

稲場圭信・黒崎浩行編『震災復興と宗教 (叢書 宗教とソーシャル・キャピタル 4)』明石書店、2013 年。
黒崎浩行『神道文化の現代的役割—地域再生・メディア・災害復興』弘文堂、2019 年。
高倉浩樹・山口睦編『震災後の地域文化と被災者の民俗誌—フィールド災害人文学の構築』新泉社、2018 年。
福田雄『われわれが災禍を悼むとき』慶應義塾大学出版会、2020 年。
星野英紀・弓山達也編『東日本大震災後の宗教とコミュニティ』ハーベスト社、2019 年。

10. 授業時間外学習：

授業を履修する前に、災害からの再生における宗教文化の役割について記された資料・文献を探索・収集し、読んでおく。

11. 実務・実践的授業/Practicalbusiness：

※○は、実務・実践的授業であることを示す。/Note: "○" Indicates the practical business

12. その他：

科目名：宗教学特論Ⅱ／ Religious Studies (Advanced Lecture)

曜日・講時：前期 火曜日 3講時

semester：1学期， 単位数：2

担当教員：山田 仁史（准教授）

講義コード：LM12303， 科目ナンバリング：LGH-RES602J， 使用言語：日本語

【平成30年度以前入学者読替先科目名：宗教学特論Ⅱ】

1. 授業題目：

食と性、人類と宗教

2. Course Title (授業題目)：

Food and sexuality, humankind and religion

3. 授業の目的と概要：

この講義では、人類にとって食べるとはそもそもどういう営みか、を理解することをはじめとし、食文化に関する社会的行動と精神的活動などについて解説する。食人類学において食文化について理解を深めることは、日本ひいては世界の未来を担う一員となる知識を得る上で極めて重要である。これらの観点から、人類史上の食文化を中心として、現状と未来への展望についても詳しく解説する。

4. Course Objectives and Course Synopsis(授業の目的と概要)

5. 学習の到達目標：

受講生は、人類食文化史の概要を理解する。とくに、その社会面と精神面をあわせて知ることによって「食べる」という営みについての理解を深め、未来を担う国際人に求められる基礎的教養につながる知識を身につける。

6. Learning Goals(学修の到達目標)

7. 授業の内容・方法と進度予定：

1. はじめに：食べるって何？
2. 「なぜ」と問うことから
3. 食事における享楽派と禁欲派
4. 食と性
5. 3つのリアル
6. 食事をめぐる3つの対話
7. 他者との対話ということ
8. イナゴ食、いかもの喰い
9. 食のタブー
10. 肉食と料理の起源
11. 発火法と起源神話
12. 「衣食住」
13. 言語と思考
14. 嗅覚と触覚がひらく可能性
15. おわりに：食の未来へ向けて

8. 成績評価方法：

毎回のフィードバック（20%）と学期末レポート（80%）により評価する。

9. 教科書および参考書：

参考書：『石毛直道自選著作集』全12巻（ドメス出版、2011-13年）。

10. 授業時間外学習：

学期末レポートの作成に向けて、フィールドワークまたは文献調査をしっかりとこなしてください。

11. 実務・実践的授業/Practicalbusiness：

※○は、実務・実践的授業であることを示す。/Note: "○"Indicates the practical business

12. その他：

科目名：宗教学特論Ⅲ／ Religious Studies (Advanced Lecture)

曜日・講時：後期集中 その他 連講

semester：集中 (2学期), 単位数：2

担当教員：小池淳一 (非常勤講師)

講義コード：LM98816, 科目ナンバリング：LGH-RES603J, 使用言語：日本語

【平成30年度以前入学者読替先科目名：宗教学特論Ⅳ】

1. 授業題目：

民俗信仰論

2. Course Title (授業題目)：

Folk religion studies

3. 授業の目的と概要：

生活世界のなかでは、日常の延長として超越的な存在につながる回路がさりげないかたちで配置されている。ここでとりあげる民俗信仰という視点は主として、日本の民俗学の蓄積に基づき、その組み立てとはたらきをとらえるためのものである。その実態や歴史的な展開、機能的な特徴に着目し、現代における意義を考えてみたい。

4. Course Objectives and Course Synopsis (授業の目的と概要)

The world of ordinary life is threaded with paths leading to the realm of the transcendental, which are often hidden in plain sight. To uncover these passages from the mundane to the mysterious and explain their structure and functions is the main goal of folk religion studies, the field that builds upon rich findings and methodology of Japanese folkloristics. This course discusses the current state of folk religion studies, their historical development and functional characteristics in order to determine the significance and purpose the field has today

5. 学習の到達目標：

日常生活における民俗信仰の表出をとらえ、その位相を多角的にとらえることができる姿勢を身につける。

6. Learning Goals (学修の到達目標)

Students will learn to recognize traces of folk religion in everyday life and explore them from multiple angles.

7. 授業の内容・方法と進度予定：

講義の形式で、具体的な史資料を紹介しながらおこなう。適宜、画像・映像などを通して民俗信仰の具体的な姿にふれる。

はじめに一民俗学と宗教学

1 民俗信仰のかたち

〔1〕路傍から 〔2〕山から 〔3〕海から 〔4〕家から

2 民俗信仰の組み立て

〔1〕儀礼と民俗信仰 〔2〕口承文芸と民俗信仰 〔3〕妖怪・精霊と民俗信仰

3 民俗信仰と宗教史

〔1〕仏教民俗 〔2〕修験道と民俗 〔3〕陰陽道と民俗

4 民俗信仰の生成

〔1〕巫俗とまじない 〔2〕書物と知識人 〔3〕流行と構造

おわりに一まとめ：民俗信仰論の位置

8. 成績評価方法：

授業への参加度 (50%)・レポート (50%)

9. 教科書および参考書：

教科書は特に使用しない。参考文献を講義中に提示するので、なるべく自分で確かめること。

10. 授業時間外学習：

授業中に指示された文献に出来る限りアプローチする。また自己の日常を凝視し、民俗信仰としてとらえることができるような事象の発見と定位とを意識する。想定学修時間：1回の授業につき予復習ともに2時間以上が必要。

11. 実務・実践的授業/Practical business：

※○は、実務・実践的授業であることを示す。/Note: "○" Indicates the practical business

12. その他：

科目名：宗教学死生学総合演習 I / Religious Studies / Death & Life Studies (Integration Semina

曜日・講時：前期 火曜日 5 講時

セメスター：1 学期， 単位数：2

担当教員：木村 敏明、高橋 原、谷山 洋三、山田 仁史、大村哲夫（教授、准教授）

講義コード：LM12503， 科目ナンバリング：LGH-RES604J， 使用言語：日本語

【平成 30 年度以前入学者読替先科目名：宗教学研究演習 I 】

1. 授業題目：

宗教学死生学研究法

2. Course Title (授業題目)：

Method of Religious Studies/ Death & Life Studies

3. 授業の目的と概要：

この授業は、大学院在籍学生による研究発表と討論を通して、宗教学や死生学に関する高度な知識や方法を身につけることを目的とする。

4. Course Objectives and Course Synopsis(授業の目的と概要)

This course aims to acquire advanced knowledge and methods of religious studies and death studies through research presentations and discussions by graduate students.

5. 学習の到達目標：

自他の研究内容について、学術的に発表および討論を行うことができる。

6. Learning Goals(学修の到達目標)

Students will gain skills for academic presentation and discussion

7. 授業の内容・方法と進度予定：

毎回の授業において1名ないし2名の大学院生が発表をおこない、その内容について全体で討論をおこなう。

8. 成績評価方法：

授業および発表への参加。

9. 教科書および参考書：

特になし。

10. 授業時間外学習：

自らの研究を発表としてまとめること。

11. 実務・実践的授業/Practicalbusiness：

※○は、実務・実践的授業であることを示す。/Note: "○"Indicates the practicalbusiness

12. その他：

科目名：宗教学死生学総合演習Ⅱ／ Religious Studies / Death & Life Studies (Integration Semina

曜日・講時：後期 火曜日 5講時

セメスター：2学期， 単位数：2

担当教員：木村 敏明、高橋 原、谷山 洋三、山田 仁史、大村哲夫（教授、准教授）

講義コード：LM22503， 科目ナンバリング：LGH-RES605J， 使用言語：日本語

【平成30年度以前入学者読替先科目名：宗教学研究演習Ⅱ】

1. 授業題目：

宗教学死生学研究法

2. Course Title (授業題目)：

Method of Religious Studies/ Death & Life Studies

3. 授業の目的と概要：

この授業は、大学院在籍学生による研究発表と討論を通して、宗教学や死生学に関する高度な知識や方法を身につけることを目的とする。

4. Course Objectives and Course Synopsis(授業の目的と概要)

This course aims to acquire advanced knowledge and methods of religious studies and death studies through research presentations and discussions by graduate students.

5. 学習の到達目標：

自他の研究内容について、学術的に発表および討論を行うことができる。

6. Learning Goals(学修の到達目標)

Students will gain skills for academic presentation and discussion

7. 授業の内容・方法と進度予定：

毎回の授業において1名ないし2名の大学院生が発表をおこない、その内容について全体で討論をおこなう。

8. 成績評価方法：

授業および発表への参加。

9. 教科書および参考書：

特になし。

10. 授業時間外学習：

自らの研究を発表としてまとめること。

11. 実務・実践的授業/Practicalbusiness：

※○は、実務・実践的授業であることを示す。/Note: "○"Indicates the practicalbusiness

12. その他：

科目名：宗教学死生学研究演習Ⅰ／ Religious Studies / Death & Life Studies (Advanced Seminar)

曜日・講時：前期 火曜日 4講時

Semester：1学期， 単位数：2

担当教員：Andrews Dale (非常勤講師)

講義コード：LM12404， 科目ナンバリング：LGH-RES606J， 使用言語：日本語

【平成30年度以前入学者読替先科目名：宗教学研究演習Ⅲ】

1. 授業題目：

A study of ghostlore in America

2. Course Title (授業題目)：

A study of ghostlore in America

3. 授業の目的と概要：

In this class we will examine various examples of folk belief in America, with a particular focus on ghost stories, known as "ghostlore." We will read English language texts written on the subject of ghosts and the supernatural. In this class, we will study one aspect of American folk belief, but it is hoped that students will gain greater insight into contemporary American society, and be challenged to re-examine through the critical lens of folklore studies their own culture's folk beliefs regarding supernatural phenomenon.

4. Course Objectives and Course Synopsis (授業の目的と概要)

In this class we will examine various examples of folk belief in America, with a particular focus on ghost stories, known as "ghostlore." We will read English language texts written on the subject of ghosts and the supernatural. In this class, we will study one aspect of American folk belief, but it is hoped that students will gain greater insight into contemporary American society, and be challenged to re-examine through the critical lens of folklore studies their own culture's folk beliefs regarding supernatural phenomenon.

5. 学習の到達目標：

After completing this course, students should have acquired the following skills: (1) Be able to summarize English text. (2) Be able to make basic translations of English text. (3) Be able to express an opinion in English. (4) Be able to identify ghostlore. (5) Be able to explain the features of religious folklore (ghostlore) on in America.

6. Learning Goals (学修の到達目標)

After completing this course, students should have acquired the following skills: (1) Be able to summarize English text. (2) Be able to make basic translations of English text. (3) Be able to express an opinion in English. (4) Be able to identify ghostlore. (5) Be able to explain the features of religious folklore (ghostlore) on in America.

7. 授業の内容・方法と進度予定：

1回目

【事前学修】 Peruse the textbook.

【授業内容】 Class Guidance.

【事後学修】 Review your notes from the Class Guidance. Formulate any questions you might have regarding attendance and evaluation.

2回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

3回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

4回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

5回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

6回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

7 回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

8 回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

9 回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

10 回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

11 回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

12 回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

13 回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

14 回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

15 回目

【事前学修】 Review what you have learned this semester. Study for the test.

【授業内容】 Test. Followed by a review discussion.

【事後学修】 On your own, attempt to answer any remaining questions that you may have.

8. 成績評価方法：

Written assignments 50%; In-class discussion & activities 30%; Test 20%.

Specific evaluation criteria will be explained in class.

9. 教科書および参考書：

Reference texts: "Haunted Halls: Ghostlore of American College Campuses" (University Press of Mississippi, 2007); "Haunting Experiences: Ghost in Contemporary Folklore" (Utah State University Press, 2007)

10. 授業時間外学習：

3 to 5 hours per week of out of class study is required.

11. 実務・実践的授業/Practical business：

※○は、実務・実践的授業であることを示す。/Note: "○" Indicates the practical business

12. その他：

An English/Japanese dictionary is necessary. 3 to 5 hours per week of out of class study is required. The instructor will be available before and after class for questions and consultation.

科目名：宗教学死生学研究演習Ⅱ／ Religious Studies / Death & Life Studies (Advanced Seminar)

曜日・講時：後期 火曜日 4 講時

セメスター：2 学期， 単位数：2

担当教員：Andrews Dale (非常勤講師)

講義コード：LM22403， 科目ナンバリング：LGH-RES607J， 使用言語：日本語

【平成 30 年度以前入学者読替先科目名：宗教学研究演習Ⅳ】

1. 授業題目：

A study of ghostlore in America

2. Course Title (授業題目)：

A study of ghostlore in America

3. 授業の目的と概要：

In this class we will examine various examples of folk belief in America, with a particular focus on ghost stories, known as "ghostlore." We will read English language texts written on the subject of ghosts and the supernatural. In this class, we will study one aspect of American folk belief, but it is hoped that students will gain greater insight into contemporary American society, and be challenged to re-examine through the critical lens of folklore studies their own culture's folk beliefs regarding supernatural phenomenon.

4. Course Objectives and Course Synopsis (授業の目的と概要)

In this class we will examine various examples of folk belief in America, with a particular focus on ghost stories, known as "ghostlore." We will read English language texts written on the subject of ghosts and the supernatural. In this class, we will study one aspect of American folk belief, but it is hoped that students will gain greater insight into contemporary American society, and be challenged to re-examine through the critical lens of folklore studies their own culture's folk beliefs regarding supernatural phenomenon.

5. 学習の到達目標：

After completing this course, students should have acquired the following skills: (1) Be able to summarize English text. (2) Be able to make basic translations of English text. (3) Be able to express an opinion in English. (4) Be able to identify ghostlore. (5) Be able to explain the features of religious folklore (ghostlore) on in America.

6. Learning Goals (学修の到達目標)

After completing this course, students should have acquired the following skills: (1) Be able to summarize English text. (2) Be able to make basic translations of English text. (3) Be able to express an opinion in English. (4) Be able to identify ghostlore. (5) Be able to explain the features of religious folklore (ghostlore) on in America.

7. 授業の内容・方法と進度予定：

1 回目

【事前学修】 Peruse the textbook.

【授業内容】 Class Guidance.

【事後学修】 Review your notes from the Class Guidance. Formulate any questions you might have regarding attendance and evaluation.

2 回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

3 回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

4 回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

5 回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

6 回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

7 回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

8 回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

9 回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

10 回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

11 回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

12 回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

13 回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

14 回目

【事前学修】 Read the assigned section before coming to class. Look up the definitions for unknown vocabulary and expressions. Prepare translations when necessary.

【授業内容】 Discussion of the text and/or presentations.

【事後学修】 Reread the text and review your notes for fuller comprehension. Complete the assigned work.

15 回目

【事前学修】 Review what you have learned this semester. Study for the test.

【授業内容】 Test. Followed by a review discussion.

【事後学修】 On your own, attempt to answer any remaining questions that you may have.

8. 成績評価方法：

Written assignments 50%; In-class discussion & activities 30%; Test 20%.

Specific evaluation criteria will be explained in class.

9. 教科書および参考書：

Reference texts: "Haunted Halls: Ghostlore of American College Campuses" (University Press of Mississippi, 2007); "Haunting Experiences: Ghost in Contemporary Folklore" (Utah State University Press, 2007)

10. 授業時間外学習：

3 to 5 hours per week of out of class study is required.

11. 実務・実践的授業/Practical business：

※○は、実務・実践的授業であることを示す。/Note: "○" Indicates the practical business

12. その他：

An English/Japanese dictionary is necessary. 3 to 5 hours per week of out of class study is required. The instructor will be available before and after class for questions and consultation.